

八尾ロボットフェア 2015

第7回八尾ロボットコンテスト 2015.2.11 アリオ八尾

チーム名 & ロボット名	参加者 名簿		
ダイセンβ X728	チーム代表者: 宮口充弘(ミヤグチ ミツヒロ)		
	チーム監督者:		
	操縦者:		
	参加者: 株式会社ダイセン電子工業		
	ロボット製作費	10万	
	ロボットの大きさ	370x250x280	
	ロボットの重量	3.1Kgs.	
	車検(当日に)		
	<p data-bbox="970 981 1098 1016">特 徴</p> <p data-bbox="944 1039 1439 1120">マイコンボードには弊社の新商品である 世界に通じる教育ロボット</p> <p data-bbox="1161 1142 1295 1178">α-Xplorer</p> <p data-bbox="1104 1191 1343 1227">を使用しています。</p> <p data-bbox="944 1240 1423 1276">オムニホイールを贅沢に使用しました。</p> <p data-bbox="944 1290 1248 1326">足回りはもちろんのこと、</p> <p data-bbox="944 1339 1407 1375">車体の4方向にもボールを押し機構と</p> <p data-bbox="944 1388 1375 1424">してオムニホイールを使用しており、</p> <p data-bbox="944 1438 1327 1473">色々な場面で対応できるように</p> <p data-bbox="944 1487 1168 1523">設計してあります。</p>		
<p data-bbox="274 1554 785 1590">製作時のエピソード (苦労話・話題など)</p>			
<p data-bbox="146 1608 1423 1747">今回の競技は玉ころがしということで、ボールを転がす際に発生するロボットとボールの摩擦が最初の課題となりました。初めはボールキャスタで対応するつもりでしたが、機構が少し複雑になるため、オムニホイールを使用することにしました。別の理由としては簡単に回すことができるためです。</p> <p data-bbox="146 1814 1024 1850">ロボットのコントローラには、弊社の2.4GHz無線リモコンを使用しました。</p>			